

あかり

平和の燈火とは

「平和の燈火(あかり)」は平成24年(2012年)に第1回を開催し、今年で第10回を迎えます。

平成25年(2013年)の第2回からは、地域との連携をより深めるため、市内等の大学生を構成員とする実行委員会形式で実施しています。

今年も、市民一人ひとりが平和への思いや願いを込めたメッセージをキャンドルに託し、参加者全員で平和を願い、また、平成23年(2011年)3月11日に発生した東日本大震災で犠牲になられた多くの方々への哀悼と復興のメッセージも込め開催します。枚方市から、平和への思い、復興への願いを発信しましょう！

実行委員が伝える 平和のメッセージ

私たち平和の燈火(あかり)実行委員会は、平和について改めて考え、そして、平和を願う様々な活動を毎年行っています。中でも、私たち大学生がより若い世代の人々と平和について考えていくことで、平和のバトンを繋げていけると信じて、子どもたちに戦争の悲惨さや平和の尊さを伝える取り組みを行っています。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、好きなことや、やりたいことが出来ない日々が続いています。そんな今だからこそ、改めて平和の大切さや、ありがたさを感じるが増えました。

今年は、感染拡大防止対策のため、キャンドルの点灯のみとなってしまいましたが、一人ひとりが平和への思いを描いたメッセージキャンドルを会場に並べて灯すことで、世代を超えて平和の大切さについて考え共有し、発信していきたいと思えます。「枚方市平和の日」を通じて、平和について考えるきっかけになれば幸いです。

